



＼フレイフレー！高校生！／

# NEWS BOX

がんばろう！ものづくりの力を応援します！



卓越技能者10人が登壇し、それぞれ賞状を受け取った

### 令和2年度宮城県卓越技能者表彰 受賞者

職種	氏名	所属
機械修理工	佐藤重雄	三洋テクニクス株式会社
表具師	佐藤正義	佐藤精美堂表具店
とび工	加藤亘	株式会社松居組
型枠大工	清水郁人	銅谷建設株式会社
アーク溶接工	富川守	東北三和銅器株式会社
造園師	千葉正志	千葉造園
味そ製造工	田中克典	仙台味噌醤油株式会社
あめ・キャンデー製造工	田邊治通	田辺菓子店
日本料理調理人	井澤秀浩	丸雄六甲容器株式会社 四季の料理 梅田
中華料理調理人	鈴木和雄	仙台ターミナルビル株式会社 ホテルメトロポリタン仙台

宮城県内で産業の振興に貢献した技能者などを表彰する令和2年度宮城県職業能力開発関係表彰式が昨年11月27日、県庁で行われた。表彰式では、卓越した技能で業界発展に寄与した技能者「宮城県卓越技能者（宮城の名工）」10人と、積極的に技能・技術の研鑽に精励している若年の技能者「宮城県青年技能者」9人を表彰した。

今回、卓越技能者の最高齢受賞者は、三洋テクニクス株式会社（仙台市）の佐藤重雄さん。機械修

機械修理工の佐藤重雄さんほか  
10人を「宮城の名工」に選出



令和2年度  
宮城県職業能力開発関係  
表彰式

理工として油圧空圧制御に豊富な知見を持ち、複雑な構造を持つ海外からの輸入機械などの高難易度の修理が行えるといった点が評価された。また、青年技能者は飯田造園株式会社（仙台市）の鈴木大輔さんが代表して登壇し、賞状を受け取った。

卓越技能者は1980年度の創設から今回が41回目、通算685人が受賞。青年技能者は2003年度の創設から今回が18回目、通算181人が受賞している。



クーブ・ティープ タカノ

洋裁師 高野 秋子 Syuko Takano

小学生で魅せられた洋服づくり  
業界に恩返しと後進育成に尽くす



小学三年の時、担任のスイツに心奪われ、洋服づくりに憧れた少女は中学卒業と同時に上京、洋裁の世界に入り53年経った。「最高にうれしかった」のは2015年の第28回技能グランプリ婦人服制作部門での優勝（金賞）だ。「会場で周りのことが全く気にならなかった。幸せな時間でした。私は鼻歌を歌いながら、ジャケットを作ったのよ」。技能グランプリは2日に分かれ、計10時間で全ての工程を1人で、課題服を完成させる。4度目の挑戦で頂点に立った。

2018年に厚生労働大臣表彰である「卓越した技能者」（現代の名工）、20年に黄綬褒章を受賞したが、「権威的っていうのかしら、そういうのにはあまり興味がないの」と屈託なく笑う。今、何より力を注いでいるのは後進の育成、そして、子どもたちに自身の考えを伝えることだ。「いろいろな学校を回って、私の人生を例に『やりたいことを見つけることは人生を豊かにする』と語りかけています。幼稚園、保育園の時だって、小学生だっていいんです。何を指すかを決めるのに早すぎるなんてことはないんです」。その言葉に、力が込められる。



第2回  
みやぎ学生自動車  
整備技能コンクール



自動車整備士を目指す学生が技術を競う「みやぎ学生自動車整備技能コンクール」が昨年11月29日、仙台高等技術専門学校で行われた。学生の技術習得意欲と水準の向上、人材確保などが目的で、昨年度に続き2回目の実施。11人が参加した今大会は「エンジン整備」、「ジャン整備」、「定期点検作業」の3種目（各25分）で競い、作業の正確性や手順の正しさを審査員が評価し、最高賞の宮城運輸支局長賞には石巻高等技術専門学校の阿部聡聡さんが輝いた。

※シヤシ… エンジンを除いた部分



ものづくりの魅力を発信  
「知ろうよ！みやぎの  
ものづくり」がオープン



宮城県経済商工観光部産業人材対策課では、昨年11月よりTwitterでの広報活動を開始しました。主に学生のみなさんへ宮城のものづくり産業の魅力をお伝えしていきます。特に就職先を決定するにあたって県内ものづくり企業をよく知ってもらえるような情報を発信していきますので、ぜひご利用ください！

フォローはこちらから！  
Twitterアカウント @miyagi\_sanzin

## 宮城新卒者等人材確保推進本部からのメッセージ

新型コロナウイルスの影響による企業の事業活動縮小が懸念される中、新規学校卒業者等の皆さまが安定した就職先を確保し、充実した職業生活を送ることができるよう、企業との懸け橋となる各種就職支援および職場定着支援を「就職・採用応援プラン」により推進します。

詳しくは、宮城労働局ホームページを  
ご覧ください

